京城日報
朝刊
日本朝刊名刊六大新

撃沈、拿捕艦船千餘隻
不屈の撃滅戰を展開
大東亞戰勃發以來半歳 海軍全支の戰果

【東京電話】大東亞戰爭勃發以來帝國海軍は西南太平洋制壓を初めとして印度洋作戰、東太平洋作戰と息つく暇なき縦横作戰に赫々たる大戰果を擧げてゐるが、一方支那方面においても北、中、南支各方面にわたり陸軍部隊と密接なる協力の下に支那事變當初以來の依然たる進擊が着々と炎熱下の大陸に進められてゐるのである 而して大東亞戰爭における米英敗退の現實は重慶政權の對日抗戰力を消耗せしめ支那事變に一新段階を劃するものであるが、米英撃滅とともに飽なき抗戰を續ける重慶政權の覆滅こそはわが大東亞共榮圏確立のための不斷の命題である昨年十二月八日大東亞戰爭勃發以來六月十八日までの半歳間における支那方面海軍部隊の同方面で收めたる戰果は左の如く赫々たるものである

綜合戰果

一、敵に與へたる損害 遺棄死體五、二三一 俘虜一二三六 撃沈艦船一一〇 拿捕艦船八九五
一、鹵獲兵器その他 銃砲四、八四四、銃砲彈藥同彈藥包三、一〇〇、九二五 手榴彈三、六六六 檢索せる船舶一八、七七九 處分機雷一五五
一、わが方の損害 戰死一六〇 戰傷一二八

北支方面

同方面におけるわが海軍部隊は開戰と同時に敵性艦船を接收し敵性艦船の拿捕完了したが、その結果青島港内ではパナマ國籍船ミードウッド號、秦皇島ではヘリックス號をそれぞれ拿捕し爾後飛行機艦艇による沿岸一帶の哨戒を續行、一月には威海衛方面において蠢動の敗殘土匪數百名を警備隊により反撃損害を與へた なほ蓬萊港、石島（山東半島東南端）方面の砲艇隊は陸戰部隊協力近郊の敗殘敵匪窟を急襲してこれを潰走せしめ、また海上の敵性ジャンク臨檢燒却さらに三月下旬より四月上旬にわたり青島方面警備隊は、陸軍部隊と山東作戰に協力威海衛南方文登方面および石島外周地區の遊擊匪および共産匪を討伐、なほ四月十六日青島陸戰隊は王哥莊方面の敵兵を潰滅し、威海衛陸戰隊も同日下庄方面を掃蕩したが、とくに四月廿五日未明二千五百名の敵共産匪が石島に襲撃し來り市内に放火したが、わが砲艇隊はわづか廿六名をもつて陸軍と協力、敵に大打撃を與へてこれを完全に確保し殘存匪巣は逐次清掃されつゝある

中支方面

開戰と同時にわが海軍部隊は黄浦江上の英艦ペテレルを撃沈米砲艦ウエーキを拿捕しその他敵性船舶プレシデント・ハリソン、メリー・モラー、チキヤン・ノールスキヤリヤなどを拿捕、抑留したが、陸軍部隊と協力のうへ上海共同租界A區浦東地區の米英權益を接收B區に平和進駐し、引續き一月以降海軍警備隊は船舶の檢索を施行してをり三月中旬には陸軍部隊の太湖作戰に積極的に協力し海軍遡航部隊は挺身的な奮闘を重ねてゐる 五月中旬より浙東作戰に陸軍部隊と呼應陸、海、空各部隊擧げて敵殲滅に當りさらに鄱陽湖方面の陸上部隊も江上掃海輸送船護衛哨戒等に當り占領地警備を强行また航空部隊は後方攪亂の殘敵據點を完膚なきまで粉碎す

南支方面

まづ香港作戰の積極的戰闘に火蓋を切りまた海軍は開戰當日香港々内の敵艦および艦艇所在を爆撃、南方東水路方面の敵艦船掃蕩の偵察攻撃、あるひは[illegible]砲台アペーテ灣内の敵[illegible]らに香港々内および周邊の對潜警戒警戒搜索警備を實施する 一方監視部隊は香港々内敵艦艇脱出を監視し進撃部隊は大興山北方水道の清掃を完了、陸戰部隊は青衣島および馬鞍山を攻略 急水門西口に兵力を進出せしめたが この間砲艦は香港東口で敵哨戒艇一隻を撃沈し、開戰三日間に敵船舶八隻小艦艇卅隻を拿捕した、十二月十八日夜海軍部隊は陸軍部隊の香港島東岸の揚陸に呼應東半部を席捲して戰局を有利に導き爾後香港地帶の哨戒警戒航路啓開對潜警戒等に寧日なき活躍を續けてゐるのである

竹田宮殿下御歸還

【福岡電話】陸軍中佐竹田宮恒德王殿下には去る六月十三日東京御出發、比島、ボルネオ、ジヤバ、スマトラ、マレー、佛印、泰、香港など南方圏を三週間にわたり具さに御視察あらせられたが、南方灼けの御顔に聊かの御疲れの御様子もなく御附武官伊東中佐らを從へさせられ四日午後五時卅五分官民多數の御出迎へを受けさせられ、空路福岡雁ノ巣飛行場御着、御少憩の御後市内榮屋旅館に入らせられたが、御附武官伊東中佐は左のやうに謹んで語つた

竹田宮殿下には本日福岡雁ノ巣飛行場御着、御機嫌麗はしく御歸還遊ばされましたが、御出張の間、瘴癘の地も厭はせられず、酷熱を冒して連日御精勵遊ばされ、些かの御疲勞の御模樣も拜せず、隨行者一同の感激措く能はざるところで誠に恐懼の極みであります

東郷外相參內

【東京電話】東郷外相は四日午後一時五十七分宮中に參內 天皇陛下に拜謁仰付けられ所管事項につき奏上、午後二時五十六分御前を退下した

社說 埃及の運命

一

最近の歐洲戰線は俄然、獨ソ戰線の一大展開と共に北阿戰線の動向が世界の視聽を集めつゝある。リビヤのトブルクを陷れた獨伊軍は逸早くエジプトに進出、要衝を相次いで屠り、今や英の地中海艦隊根據地アレキサンドリヤ港の寸前に殺到、ナイルデルタ地帶を望見し得る地點まで到達したといはれる。英國にとつてのエジプトの軍事上の重要性を考へる時、英軍は增援部隊と協力、これを必死の防衛に當ることが當然豫想せられるが、北阿全戰線の大勢はもはや獨伊軍が決定的に優勢であり、有利である。アレキサンドリヤの陷落は時間の問題であらうし、アレキサンドリヤが失陷すればエジプトの運命はもはや獨伊軍の手中に歸すと言つてもよいほどである

二

エジプトは地中海に北面し紅海に東面してゐる。地中海の重要性はいふまでもなく、紅海の重要性は又、西亞に通ずる連絡ルートとして、又アジヤに拔ける唯一の要衝として、全く決定的の價値をもつものである以上、英國にとつてこのエジプトを失ふことはアジヤを斷念することであり、西亞を放棄することを意味するのみならず、地中海の制海權を完全に喪失することとなる。英國地中海艦隊はアレキサンドリヤ及びハイフアを失へば、根據地としてマルタ島を頼むより外に道はないのであるがエジプト失陷後のマルタ島の價値が如何なるものにまで減殺されるか容易に想像のつくところであらう。

三

かくてこの北阿戰線の動向こそは歐洲戰爭の過程に劃期的の一線を引くことになるわけであるが、それは英國にとつてそれ自體の死期を早める以外の何ものでもないのに反して、獨伊の樞軸陣營にとつては歐洲戰爭を勝利の側に決定づける絶對の轉機となるであらう。そしてわれ〳〵の興味をそゝるその後の問題はエジプト自體の獨立である。エジプトはもと〳〵英國がアレキサンドリヤにおける英人虐殺事件に藉口して、無法にも軍事的占領をしたものであつて、エジプトは獨立國の名目の下に英國の保護下に、今日まであらゆる搾取、掠奪をほしいまゝにされてゐたのである。

四

然るに今回の英獨伊戰に當つてエジプトは遂に起ち上つた。即ちエジプト國王は英軍の即時撤退を要求して、戰火の浴びるを拒絶した。かかるエジプトの態度は從來全くみられなかつた強硬の態度で、エジプト自體が今回の世界戰爭における樞軸陣營の正義と反樞軸陣營の惡道を睨めて認識、覺醒したことを物語るものである。獨伊兩軍は早くもエジプトの獨立を保障する共同聲明を發してエジプトの獨立を保障してゐる。われわれはここで、アジヤの印度と北阿のエジプトが恰も同一の立場に立ち、同樣の運命線を辿るべきことを興味深く眺めるものである。それは英國が今こそ掠奪、搾取した植民地を原住民に返還すべき秋が來たことを示すもので、世界の惡の華は所詮正義の前に清算さるべきであるといふ歷史を改めて認識させられんとしてゐることである。

蔣系軍一兵も餘さず
北支軍六月の大戰果

【北京四日同盟】六月中における北支軍の作戰状況につき左のごとく發表された

北支軍七月四日十五時發表＝本年度作戰建設計畫に基く四月以來の四大作戰は六月を以てほぼ終了、北支全域に亘り蔣、共兩軍を擊碎し北支治安は劃期的躍進をみたり、特に冀中共産地區掃滅の完全に成功せることは敵側の最後の恃みとする民衆動員による遊擊抗戰の夢を粉碎せるものなり、時恰も炎熱下作戰に挺身する將兵の勞苦想像に餘りあるものあり

山西省方面

五月下旬南部大行山脈に開始せる晉冀豫省境作戰はまづ北支共産軍の指揮中樞たる第十八集團軍司令部および第百二十九師劉伯承麾下の二萬を漳河以北の省境一帶に包圍殲滅し、六月上旬に亘り反復掃蕩を實施して、根據施設を覆滅し、ことに第十八集團軍副參謀長左權の戰死をはじめ敵有力幹部多數の喪失は敵に取つて蓋し致命的打擊なるべし、次いで六月末その南方に轉じ、蔣系軍龐炳勛麾下の第二十四集團軍に對し作戰を展開、これを南方地區に包圍殲滅し、新編第三師長劉月亭の歸順をはじめ、敵の被れる損害甚大にして敵冀察戰區唯一の殘存部隊たる第二十四集團軍はここに全く潰滅するに至れり さらに同下旬鉾を轉じ臨川附近に蟠居する劉進指揮の蔣系第二十七軍二萬に對して鐵桶の封殺陣を形成し目下これを殲滅中なり

蒙疆方面

第八戰區蔣系新編第三十二師（師長袁慶榮）に對しわが精鋭は六月上旬突如行動を起し、灼熱のオルドス平原に壯烈なる殲滅戰を展開あらゆる困難を排除して敵據點を粉碎して敵主力を捕捉殲滅せり

河北省方面

五月一日より共産黨軍に對して開始せられた冀中軍區剿滅作戰はわが精鋭部隊の長期に亘る掃蕩とこれに伴ふ各種工作により記録的戰果を收めて六月下旬終了し新設せられたる淮勃特別行政地區による新中國の施策は順調に進捗中なり

山東省方面

さきにわが軍により徹底的打擊を蒙りその後豫西方面を分散彷徨しつゝ隙をみて隴海線を横斷東方に遁走せんとする高樹勛軍は六月上旬碭山（徐州西方七十キロ）附近においてわが精鋭部隊の捕捉するところとなり死體三千餘を遺棄して南方に潰走せり かくて河北省南部に蔣系軍の敵影を止めざるに至れり

政調理事と各省委員長聯合協議

【東京電話】翼政會ではさる廿九日より連日大東亞會館の本部で各省別委員會の初會合を開催、運營方針につき打合せを完了し、愈よ來週より實質的審議に入ることとなつたが八日午後本部で政調の理事と各委員長との聯合協議會を開き、各省の調査項目、具體的運營につき一貫方針を決定することとなつた

北居南面

エジプトと印度が同一の立場に置かれつゝあるのは興味が深い▲同じく英國によつて搾取され、隷取されて來た運命である▲その宿命から解放さるべき動機はまた同一のものでなければならぬ▲『印度人の印度』と『エジプト人のエジプト』は兩國民衆にとつて全く合言葉であるのである▲たゞエジプトはすでにその國土が戰火の飛沫を喰つて、戰爭の洗禮を浴びてゐる▲のに反し、印度は未だその國土が戰火に曝されてゐない▲エジプトは戰ひの黎明を引いたが、印度は幸福である▲しかし何れにしても相共に今こそ起ち上る秋が來てゐるのだ▲然るに印度は英國撤退すべしと聲明しながら、如何にも起ち上り振りが惡い▲エジプトも今一つ旗色鮮明になりきれぬものがある▲即ち老猾な英の魔手が最後まで彼等に働きかけてゐることの暗示をうけるのだが▲印度もエジプトも再び來ない絶好の機會に今こそ直面したことを本當に感得すべきだ▲浙贛作戰の綜合戰果が發表されたが▲その最大の戰果は重慶のわが占領地區よりの吸血線が完全に破擢されたといふことだらう▲同地區は支那の最大經濟地帶で、築貨分は百パーセントの實庫である▲外からの救ひの手を奪はれた重慶が今また内からの救ひの手をもがれたことは▲重慶が餓死することを意味し、將が愈よミイラ同然になることである

烏蘭腦包を奇襲攻略

【蒙疆○○前線四日同盟】一日夜月明を利して烏蘭城に突入したわが精鋭は邪爾き城内および周邊の殘敵を掃蕩、三日朝には烏蘭城内外の重要軍事施設を悉く覆滅するとともに、一部兵力をもつて敵第八戰區北方抵抗線の前衛據點烏蘭腦包を奇襲攻略、これに烏蘭附近の敵據點を全く潰滅し去つた、今次烏蘭攻略戰において三日までに判明せる戰果左の如し
▲敵遺棄死體三百三十三▲鹵獲品、重機二、小銃二十七、同彈藥二千二十六、手榴彈百十五、迫擊砲六、その他多數

英加海軍哨戒

【リスボン三日同盟】ワシントン來電アメリカ海軍筋の言明によれば、イギリスならびにカナダ艦艇はアメリカ海軍に協力、米大西洋岸において猛威を揮ふ樞軸國潜水艦に對する哨戒作業に從事するとともに輸送船團の護送に當つてゐるといはれる

英、撃沈さる

【リスボン四日同盟】ワシントン來電によれば、アメリカ海軍省は中米英國籍船がメキシコ灣において魚雷攻撃を受け沈沒した旨三日發表した

米砲兵四十ケ師を創設

【リスボン三日同盟】ロイター通信ワシントン電によれば米陸軍長官スチムソンは來る九月初旬新に砲兵四十ケ師團を創設するとともに、歐洲派遣米軍司令官ワイゼンハウアー大將の後任として陸軍師團參謀本部作戰部長ハンデイ代將を、また新設の陸軍軍需長にM・Y・グラント代將をそれぞれ任命した旨發表した、なほスチムソンは米空軍は目下滑空機使用に關し研究を進めてゐると言明した

ア港地區既に砲擊圏内へ
樞軸軍の追擊愈よ急

【ビシー三日同盟】アバス通信がパズラーナハリヒテン紙所報として傳へるところによれば、獨伊軍先鋒部隊はすでにエル・アラメイン、アレキサンドリヤ間の進擊路の大半を突破、アレキサンドリヤ地區は今や樞軸軍の砲擊圏内に入つた

ア港の佛艦隊 英港に廻送抑留

【リスボン三日同盟】ビシーより當地に達した情報によれば米代理大使タツクは三日アレキサンドリヤにある佛艦隊の處置に關する英國政府の提案をビシー政府に傳達した模樣であるが、提案の内容は佛艦隊を他の英港或はマダガスカル島、ディエゴ・スワレズに廻送し戰爭終局まで抑留するにあると傳へられる

ソ聯黑海艦隊 セ港撤退を發表

【リスボン三日同盟】モスコー來電によればソ聯黑海艦隊はセバストポリが獨軍の手中に歸したゝめ同港を撤退した旨三日發表した

ウクライナ大平原に一大攻防戰展開

【リスボン三日同盟】セバストポリの陷落を契機として獨ソ戰局の焦點は今やハリコフ地區を中心とする南部戰線に移り獨ソ兩軍は近代兵器の粹を盡してウクライナの大平原に廣範なる一大攻防戰を展開中で、午後までに當地に達した各種情報を綜合すれば次の通りである

南部戰線 戰局はハリコフ東北方前線百キロの地點に擴大、獨軍は數日前よりクールスク地區において大攻擊を開始してゐたが、三日に至り、ヘルゴーロガ（ハリコフ北方七十キロ）およびヴォルチヤンスク（ハリコフ北東方三十キロ）において大攻勢を開始、目下兩地點を結ぶセベエールヌイ、ドネツ側を中心として死闘を展開中である、しかし同方面の戰鬪はクールスク地區が最も熾烈でチモシェンコ軍は後備軍を次々に繰出して反撃を試みるに對し、フォンボツク軍は攻擊方向をめまぐるしく移動して突破作戰を敢行、戰車、歩兵部隊入亂れて文字通りの白兵戰を展開してゐる

中部戰線 一方獨軍側最新情報によれば中部戰線で攻擊を開始した獨軍はルジエフ地區（モスコー西方二百廿キロ）で着々戰果を擴大すでに數ケ村落を占領した模樣である

海鷲のダツチハーバー猛爆に炎上する倉庫、油槽群（海軍省提供―空襲部隊撮影）（海軍省許可濟第五七一號電送）下は珊瑚海海戰で撃沈されたアメリカ航母サラトガ型の最期、司令塔附近の命中彈により炎上、黒點は先を爭つて海中に飛び込むアメリカ將兵、アメリカ海軍偵艦より撮影（イギリスのイラストレテッド・ロンドン・ニュース所載より）＝海軍省許可濟第五七一號、ベルリン―東京間無線電送

夕刊
京城日報
夕刊一部　定價金二錢
京城府太平通一丁目三十一番地　京城日報社

全埃及の反英機運硬化す
カイロに敗戰對策會議

【ベルリン特電】（三日發）カイロにおける權威筋よりの情報は危機切迫にカイロ及びエジプト全域において民心はトブルク陷落以來最も惡化の兆を示し、反英的機運は不氣味な動きの裡に益々硬化しつゝありとなしてゐる

【チユーリツヒ特電】（三日發）カイロ來電によれば濠洲西亞常駐相リチャード・ケーシーは二日カイロに到着、直ちに英軍司令部を訪問し、エジプト初め西亞の戰略的、政治的危機に備へて重要對策を協議した、當地ではエジプト英軍の潰滅近しと見てエジプト政府の西亞への撤退を中心議題とせるものと觀測されてゐる

【ストツクホルム特電】（三日發）ロイター電によれば、ランプソン英大使は三日エジプト國王ファーク一世に面謁した、會談の內容は同政府部撤退の事後措置に關するものと見られる

カイロへ援軍
英、イラクの列車動員

【ビシー二日同盟】アバス通信イスタンブール電＝當地に達した情報によれば、事實上英軍占領下にあるイラクでは數日前より同國の列車八輛を動員して軍隊ならびに軍需物資の輸送を行つてゐる、またバクダットより當地に到着した急行列車はイラクにおける鐵道輸送關係に妨害され延着したが乘客の言によればシリヤ、トランスヨルダン、カイロ向けに軍隊が移動するのが見受けられた由である

西亞諸國をも解放
埃及の獨立保障　獨伊共同聲明內容

【ベルリン三日同盟】獨伊兩國政府は三日エジプトの主權尊重、獨立保障に關し共同聲明を發表したが同聲明內容は ただにエジプトの獨立を保障するに止まらず更に西亞諸國から英勢力を一掃、諸國をして英の壓政からの解放こそ今次エジプト作戰の眞意なることを闡明したもので西亞諸國に一大反響を以て迎へられるものと期待されてゐる

獨伊兩國政府は北阿の獨伊軍の堂々エジプト進撃の時に當り獨伊兩國政府がエジプトの主權を尊重しその獨立を保障するに決した旨茲に嚴肅に宣言するものである、獨伊軍はエジプトを敵としエジプトに進入したのではなくエジプトからイギリス軍を驅逐しさらに西亞諸國をイギリスの壓政から解放するため軍事行動を繼續の目的をもつてエジプトに進入したものである、獨伊兩國の政策は常に『エジプト人のためのエジプト』なる言辭に基いてゐる、エジプトがイギリスの桎梏から完全に解放されて完全に獨立國として世界諸國に伍する日も遠くないであらう

獨伊空軍　マルタ島猛爆

【ローマ三日同盟】伊軍司令部發表＝
一、エル・アラメイン東南地區における獨伊軍の作戰は有利に進捗、東部數ケ所の敵陣地は獨伊軍の手中に歸した、この戰鬪において獨伊軍は捕虜二千餘を得たほか砲三十および戰車多數を鹵獲または破壞した
一、獨伊空軍はマルタ島のミカバおよびラ・ベネチヤ両飛行場を空襲軍事目標に猛爆を加へるとともに空中戰において英機十六機を擊墜したうち方未だ歸らざるもの五機
一、伊水雷艇はセバストポリより遁走を企てた敵輸送船を攻擊した、またパラクラバ灣水域において敵掃海艇一隻を擊沈した

伊海軍活躍

【ローマ三日同盟】イタリー軍部…

ア港攻略戰今や最高潮
英防衛軍潰滅に瀕す
樞軸軍　猛然最後の攻擊

【リスボン三日同盟】情報を綜合するに獨伊樞軸軍はナイル・デルタ地帶を指呼の間に望みつゝ二日夜最後の防衛線突破を目指し猛然と攻擊に移つたが、英軍の抵抗も猛烈を極め アレキサンドリヤ、カイロを繫ぐ前面の英軍防禦線において兩軍機械化部隊の間に壯烈なる戰車戰が展開中と傳へられる、英軍は殘存飛行機、戰鬪機を總動員して反擊を加へ地上部隊もまた最後の抵抗を試みるべく樞軸軍の兩翼に對して必死の反擊に出で空陸の總力をあげて樞軸軍の進擊を喰ひ止めんとしてをり、エジプト攻略戰はいよく最高潮に達した、目下兩軍の戰線は錯綜して隨所に攻防死鬪を演じてゐるが獨伊軍は逐次到着する後續部隊を前線に繰り出して着々戰果を擴大中であり、聯合軍の全防禦線は刻々危殆に瀕しつゝある

かくあれ、臣道半島
小磯總裁全愛國班へ叫ぶ

ラジオ放送

支那事變第五周年記念週間の掉尾を飾り八日は第七回大詔奉戴日だ小磯、田中新正副總裁を迎へた總力聯盟では
一、必ず國語常用
一、愚痴や不滿をいはぬこと
一、スパイを防ぎませう
の七月の誓ひを胸に新たに基地半島の底力をぐんと出して大東亞戰第二年目下半期乘りきりの凄じい意氣を見せてゐるが、大詔奉戴日午前六時半から小磯新總裁は京城中央放送局より『新日本の建設』と題して全鮮二千四百萬愛國班員へ熱烈雄大の構想を説いて、大東亞共榮圈の强力なる一環たるべきわが愛國半島は兵站基地としての使命遂行と同時に道義朝鮮遂行に邁進せねばならぬと喝破する

光榮の軍屬に
咸南北　平南北　四道からも採用

總督府ではさきに徵兵制實施に次ぐ半島同胞に對する最高の榮譽として半島青年數千名を軍屬として採用し大東亞戰爭完遂に協力させる意味から米英人俘虜の監視に從事せしめることになり既に第一回として數千名が軍において指導訓練を受けつゝある現狀で半島同胞の感激は今や最高潮に達してゐる前回の採用においてその光榮に浴しなかつた平南北、咸南北四道に對しても今回更に若干名を採用することに決定近く四道においてそれぐ銓衡を行ひ半島全土にこの光榮を治く頒つことになつた

今更印度に秋波

【リスボン三日同盟】ロンドンよりの情報によれば、印度の獨立運動の尖銳化に伴ひこれが對策に腐心しつゝあるイギリス當局は、新設のイギリス陸軍會議およびロンドンにある太平洋會議に印度人代表を參加せしめるに決した旨三日發表したが、すでに二名の印度人代表が任命せられたと傳へられる、一方ニューデリーよりの情報によれば印度總督行政委員會の人員は十二名より十五名に增員されなほ六名の新委員が任命されたが、うち五名は印度人であると

米船三隻又も擊沈

【ビシー三日同盟】アバス通信ワシントン來電によれば、アメリカ海軍省はさらに二隻の商船が雷擊をうけ沈沒した旨二日發表したこのうち米大型貨物船一隻は米大西洋沿岸沖合においてまた米小型貨物船一隻ならびにブラジル國籍小型商船一隻は南米北部大西洋岸沖合にて潛水艦攻擊をうけて擊沈

敵戰意、極度に低下
捕虜莫大、今次作戰の特異性
後宮總參謀長視察談

南昌において今次江西作戰の狀況を見て蔣介石は金華、安慶方面の作戰を江西より援助すべく急遽七十九軍を第九戰區より繰り出したが六月初旬わが南昌方面部隊の神速果敢なる行動により包圍殲滅せられ四離滅裂敗走するに至つて狼狽した蔣介石…

【南京三日同盟】後宮支那派遣軍總參謀長は…

聖戰に十億の民起ちあがる

又も衡陽を痛爆

英、巡驅五を喪失
地中海で商船護送中

在埃及の金塊　英、南阿へ輸送

刻々ソ聯領を奪取
獨軍の總攻擊　熾烈且つ快調
東部戰線

赤軍の俘虜五萬（セ港戰果）

セ港撤退　ソ聯漸く發表

叩込む兵武の道
軍教指導者の再錬成講習會

支那事變　兩吟味

葱嶺の彼方迄追擊
森谷克己

黑木大佐赴任

敵艦船卅八擊沈
獨潛六月中の戰果

破損　英議會の喜劇

時計の修理は村木へ

產業武士道

全國小賣物價低落

時の鐘音

無盡業務の一社統制完結

慶北無盡吸收合併

中央無盡、本邦隨一の大會社へ

朝鮮中央無盡の慶北無盡の吸收合併は四日附をもつて認可され、こゝに朝鮮無盡業務の一社統制は完結を告げた

その資本金一千六百八十四萬九千五百円、組數三千三百九十組、加入數十九萬一千九百九十八口、給付金契約高三億二千萬円、貸付金二千五百四十二萬七千円となり業務計數の大なること我が國隨一の無盡會社が誕生したわけである

今後は朝鮮無盡業の使命であつた手數料ならびに貸付金利の引下を圖るとともに經營の合理化により中小産業者の金融機關として新發足をなすこととなつた

水田財務局長の談

水田財務局長

右について水田財務局長は左のやうな談話を發表した

無盡業の淵源

四日附で朝鮮中央無盡株式會社と慶北無盡株式會社の合併に對する認可があつた、これにより朝鮮の無盡業務の一社統制が完結し邦家の爲慶祝に堪へない次第である、顧みるに朝鮮における無盡業は大正十一年四月朝鮮無盡業令制定以來飛躍的に進展し、昭和七年末には全鮮主要都市には概ね無盡會社の設立をみその數卅四社の多きを算し、庶民金融機關として相互扶助の精神に基き朝鮮産業の開發と經濟の進展に尠からず寄與貢獻して來たのである

先づ一道一社

然しながら一面無盡の手數料、貸金利は庶民金融機關として尚高率に失し、無盡業本來の使命の達成に遺憾の點が尠からずあつたが、これはそれ等業者の基礎が未だ薄弱で會社經營上當面の不利益を伴ふ爲に生ずる結果でもあつたので、先づ個々の無盡會社自體の資本力を增大せしめ業務經營の基礎の一段の強固を企圖する必要があつたのである

そこで昭和十一年に至り先づ無盡會社を大體一道一社程度に整理統合することゝし、その後時局の必要に對應し昭和十四年以來無盡業の全鮮一社の合同方針を採つて來たのである

合同速に進む

……は咸北、……最後に……釜山無盡……を十分理……

劃す一新紀元

今や朝鮮中央無盡株式會社は時代の要求とは云へ全鮮無盡業合同の偉業を完了し、無盡業發達史上正に一新紀元を劃したのであるが、その資本金一六、八四九、五〇〇円、無盡組數三、三九〇組、加入口數一九一、九九八口、給付金契約高三二〇、〇〇〇、〇〇〇円、貸付金二五、四二七、〇〇〇円となり、その業務計數の大なることは内容の堅實と共に本邦隨一の大無盡會社であり、朝鮮金融界でも堂々他の金融機關に伍しその擔へる使命は重大なるものがあり、今後無盡手數料並に貸付金利の引下を圖り經營を合理化して合同の目的の達成に邁進しなければならぬは言を俟たない、が一面その資金の運用に當つても克く時局の要請に應へるやう充分なる配意を必要とすると共に事業運營に於ては徒らに中央集中的な形式主義に流れず克く各地方の實情に卽應し、夫々適切なる方法を講じ眞に庶民金融機關として時局下益々その必要性を增

に依り朝鮮における無盡業統制も大團円を遂げた次第である、その間三ケ年に亘る業者間の商議において些の無理も無く、各各適正なる條件の下に極めて順調に合同を完了しえたことは、邦家の爲洵に慶賀に堪へないと同時に當業者各位の心からの御協力に對し深甚の敬意を表する次第である

しつゝある中小業者の金融の疏通に萬遺憾なからんことを期待して已まない

朝鮮無盡協會解散

朝鮮無盡協會は創設以來三十數名の會員を擁して全鮮の庶民金融に努力して來たが、當局の無盡業統制方針に基き中央無盡を母體とする全鮮の單一合同が實現をみたので本月中旬京城において舊會員全部參集し解散式を擧行することになつた

曹達工業一次整理

【東京電話】アンモニヤ法曹達工業組合では商工省通牒の企業整理要綱にもとづき去る四月以來企業整理委員會を設けて整理方法を檢討した結果、第一次着手として現在操業停止中の日産化學小野田工場、九州曹達製田工場、川南工業浦崎工場を縮少することゝなり右三工場も能力調査および評價基準査定を進めてゐたが、このほど何れも完了したので七月末整理委員會を開き整理案を最後的に決定實施することゝなつた、なほ第一次整理から除外された東洋曹達、宇部曹達、徳山曹達についても近く能力調査を開始する豫定である

商業者の適正配置など

京城商議、各種團體と打合せ

戰時統制經濟の進展に伴ひ生活必需品配給機關たる商業者の適正配置乃至經營合理化を熾烈に要請されるに至つたので、京城商議では六日午後四時から同所第二會議室に府内各種商業團體代表者の參集を求めて

商店街の整備強化、地區的配給合理化、地區的團體との連絡並に今後の活動、商店會計記帳夏期講習會開催並に新商道昂揚運動展開等について協議打合せを行ふことになつた、なほ商店會計記帳夏期講習會は來る廿日から六日間に亘つて開催される

絹織物移入實績

委員會にて調査結果を報告

内地産絹織物實績調査委員會では絹織物移入機關の整備確立に伴ふ移入資格者を決定するため、去る六月二日から鮮内業者の昭和十四年以降四ケ年間における絹織物移入實績を調査中であつたが、このほど漸く調査を完了したので、來る七日午前十一時より朝鮮ホテルに最後の調査委員會を開き資績調査の結果報告を行ふことになつた

なほ移入實績總額は業者申告の移入實績二億五千萬円に比して多少減少ある模樣であるが最高は東棉および三興京城支店の一千萬円内外とみられてゐる

木材統制令の施行規則

九月初旬發表

朝鮮の木材需給の一元的統制を圖らんとする朝鮮木材統制令はすでに公布され施行規則の制定を俟つて實施に移されることゝなり、主務當局においては成案を得目下審議室に廻附中なので大體九月初旬施行を見る筈である

しかして總督府代行機關として法的に改組される朝鮮木材統制會社の陣容は下部組織において相當の擴充が行はれるが、上部組織は現木材會社の幹部をもつてそのまゝ引き繼がれるものと見られる

計畫造林を研究

めざす纖維工業原料の確保

朝鮮の纖維工業に重き比重を占める人絹、スフ工業並に製紙工業の資源確保については從來確固たる計畫性を持つことなく今日に及んでゐるが、現下のパルプ用材林の林相は將來樂觀を許さぬ實情なので資源確保による百年の計を樹てる必要が認められる、よつて本府農林局ではパルプ資源の計畫造林を企圖、人絹、スフ、製紙工業原料の確保を圖ること、なり目下研究を進めてゐる

計畫造林の方法としては伐採跡地に對する造林の責任を民間當業者に負はしめるやうな組織を確立することによつて現行資源を維持する一方、國有林野の未立木地帶を業者に貸與或は讓渡してパルプ用材の植林を行はしめ積極的に資源の增大を圖ることを根幹として可及的に資源と伐採の均衡を圖ることによつて計畫性を樹立せんとするものである

吳服京染業者一元配給組織

内地における纖維製品配給消費統制規則の實施に伴ひ、總督府では業者のうち吳服類外賣業者に京染吳服および内地人向き織物取扱業者の全面的統制を實施すべく目下準備を急いでゐるので、京城商議では本府の方針に順應してこれが配給統制機構を整備するため二日午前十時から同所會議室に吳服外賣業、京染業、百貨店等の各代表者に吳服商業の役員ら廿餘名の參集を求めて京畿道吳服京染商業組合（假稱）の結成につき種々協議打合せを行つた結果、近くこれら業者中から發起人數名を選出して定款竝に事業計畫を制定、來月初旬ごろ創立總會を開催する豫定である

同組合は道内業者百六十名をもつて結成、從來自由に放任されてゐた衣料品染加工のため内地移出入許可手續の統轄および染地見本生地の移入並に配給等の統制を行ふことになつてゐる

預金貸出共に增

六月末京城組銀帳尻

京城手形交換所調査＝六月末現在における京城組銀帳尻は預金總額八億二千八百三十四萬六千円で月央に比し四千三十九萬三千円、前年同期比二億二千五百八十一萬二千円のそれぞれ增加、貸出總額は九億六千三百二十三萬九千円で月央に比し五百七十五萬九千円、前年同期に比し一億八百四千一萬五千円のそれぞれ著增を示した、内譯左の通り（單位千円△印は減）

	六月末現在	月央比較
▲預金		
定期預金	四四六、八六七	一〇、六六八
當座預金	一三六、八二〇	一〇、〇四〇
特別當座	一九六、九三五	△二一、三〇三
通知預金	一五〇、七七〇	三七、一四三
諸預金	三〇、二八四	三、四五四
合計	八二八、三四六	四〇、三九三
▲貸出		
證書貸	二三、二二六	△五九五
手形貸	八三六、三四四	三七、二二一
當座貸越	三七、〇〇一	一、五〇四
割引手形	七、八〇四	三、〇八七
荷爲替手形	四、九五四	△八、六三七
合計	九六三、二三九	五、七五九

月初主要株騰貴

【鮮銀調査】七月はじめ鮮内主要株價指數（昭和十二年六月基準現物相場）は調査株數八十種中鐵道運輸業の保合を除き化學工業の十九%方の昂騰を筆頭にいづれも〇・五%乃至五・一%方の騰貴を示し總平均指數においては一〇四・四%と、前月に比し四%方の騰貴となつた内譯左の通り（單位%）

事業別	月初	前月比高
金融業	一四五、三	〇、五
運輸業	一二六、八	三、五
鐵業	八九、三	三、一
機械業	一一三、六	三、〇
金屬業	四〇、七	二、八
化學業	一二六、九	一九、〇
電氣業	八七、七	二、六
紡織業	一四七、七	三、九
その他	一一九、一	五、一
總平均	一〇四、四	四、〇

けふの市況

株式　休日控へ軟調

前場　休日控へ旁々高値には賣方手詰め賣物が注がれて新東百卅七円四十錢、新鐘百五円五十錢、高周波五十一円五十錢とそれぞれ一、四十錢方の軟調を呈し、朝鮮石油新卅七円、商船百一円五十錢、朝新卅円卅錢と買氣振はず、週明け待ちの形であつた、しかし市場人氣は頗る強硬で安くば買向はんとする氣配が親はれ底意強硬であつた

照明彈

高度國防産業の大擴充が如何に急速を要するとしても新株拂込の徵收や增資等には自づから順序と次第があるから、如何に重點株といへども、實際的事情を無視せる投機は嚴に戒めねばならぬ▲しかし近來循環的に買はれた重點株の値段が、全體としては當然整理的反動を必至とするほどの行過ぎと一概には斷じ難い▲むしろ從來世間に餘り知られてゐなかつた會社でありながら、その技術が國家の要求する標準に達してゐるため、國防産業の第一線的任務を背負つていはゆる生擴會社の中へ飛出しつゝあるのも尠くない▲この點本當の意味で出世株のまだまだ擡頭すべき餘地があるのを見逃すべきではあるまい

『實物』區々

採算的に窮屈なものは整理乘替へが行はれて若干呆り商狀に轉じたが、煙草株は將來性を買はれて逆に高く、高低區々であつた、しかし全般的には蹉り商狀を示し、押目は買氣はれてゐた、主なる出來値左の如し

京紡六二、七▲京東鐵一二二、〇▲朝鮮重工業七〇、五▲朝陽九、〇▲小林鑛業五五、五―九▲高周波五一、六―七▲朝鮮理研三三、一一二、九▲滿洲煙草一一三、〇▲昭和鑛業新九、〇▲デイゼル四七五▲三菱重工新四三、五▲古河電工一四〇、〇▲日産化學四九、八

株式（四日）

（朝取、大株長期、大株短期、東株長期、東株短期、商品の各相場表――文字細小のため判讀困難）

銘柄	寄付	大引	取組高
大株短期喰合（東新）	三三	三九	三三一・四三〇
東株短期喰合（東新）	四四	四五	六六・七一〇

商品（四日）	一節寄	二節引
橫濱生糸　七限	一三二一錢	一三二一錢
八限	一三三七	一三三七
九限	一三四四	一三四四
十限	一三三五	一三三五
十一限	一三五九	一三四九
神戸生糸　七限	一三三〇	一三三〇
八限	—	一三三九
九限	一三三五	一三三五
十限	一三三八	一三三八
十一限	一三三〇	一三三〇

朝銀帳尻（三日）

三國志【845】

吉川英治（作）・矢野橋村（畫）

（赤壁の卷）

西涼ふたゝび燃ゆ（一）

忽然と、蒙古高原にあらはれて、胡夷の猛兵をしたがへ、隴西（甘肅省）の州郡をたちまち伐り奪つて、日に日に勢を增してゐる一軍があつた。

建安十八年の秋八月である。この蒙古軍の大將は、さきに曹操に破られて、どこへか落ちて行つた馬騰將軍の子馬超だつた。

『父の仇、曹操を亡さぬうちは』

と、馬超はあれ以來、蒙古族の部落にふかくかくれて、臥薪嘗膽今日の再興に勵んできたのであつた。

『何度でも再起する。曹操の首を見るまでは、仆るゝもやまじ』

とする意氣があるので、征くところ草を薙ぐやうに、敵を風靡し、この軍勢は、強大になつた。

ところが、こゝに冀縣の城一つだけが、よく支へて、容易に拔けない。

城の大將は韋康といふ者だつた。韋康は、長安の夏侯淵へ使をとばし、その援軍を待つてゐたが、

『中央の曹丞相がおゆるしを待たずには、兵をうごかし難い』

といふ夏侯淵の返書に韋康は落膽して、

『それでは詮ない。この小勢でこの城は保ち難い。見ごろしに見てゐる味方を待むよりは』

と、つひに降伏を思つた。

同僚に參軍の楊阜といふ將校がある。楊阜は反對して、極力いさめた。けれど韋康はつひに門をひらいて、寄手の馬超へ降を屆けてしまつた。

『よしッ』

馬超は、降を容れて、城中へなだれこむとともに、韋康以下、その一類四十餘人を搦め捕つて、數珠つなぎにその首を刎ねて、

『この時になつて、降伏するなどといふ人間は、義において缺ける。どうせ使ひものにはならんやつ等だ』

と、悔いも憐みもしなかつた。

侍臣が、圖に乘つて云つた。

『楊阜はお斷りにならないのですか。彼は、韋康を諫めて降參に反對した曲者ですが』

『それが義だ、弓矢の道だ。楊阜は斷らぬ』

馬超は、却つて、楊阜を助けたばかりか、用ひて參軍となし、冀城の守りをあづけた。

楊阜は心のうちに深く期するものがあるので、表面は從つてゐたが、或る時、馬超に告げて、數日の休暇を願つた。

『わたくしの妻は、もう二月も前に、故郷の臨兆で死にましたが、このたびの戰亂で、まだその葬ひにも行つてをりません。郷土の縁者や朋友のてまへ、一度は行つて來なければ悪いのですが』

馬超は卽座に、

『よしよし。行つて來い』

楊阜は、歸郷した。しかし目的は、歴城の叔母を訪ねることにあつた。この叔母は、近國までも、

『貞節の名婦』

と、聞えてゐるひとだつた。

『――面目もありませぬ』

叔母なる人に會ふと、楊阜は床に伏して號泣した。

『殘念です。いま私は、甘んじて敵に飼はれてゐます。けれど心まで馬超にゆるしてはゐません。今日、これへ來たのは、ほかに心外なことがあるからでした』

『楊阜。なぜそんなに女々しく哭くのかえ。人間は最期に眞をあらはせばいゝのです。生きてゐるうちの戰爭襃貶など心におかけでない』

『有難うぞんじます。――が、私が哭いたのは、自分の辱をめそめそしたわけではありません。あなたの息子たる者の爲に、慨歎にたへないのです』

『おや。どうしてだえ？』

『この歴城にありながら、亂賊馬超の跳梁にまかせ、一門の士大夫ことごとく辱をうけてゐるのを、今日をよそに、何を安閑としてゐるのでせう。あの若さで……私はそれを憤ほりに參つたのです。あれでも貞賢な叔母上の息子かと疑つて』

『……たれか居ませんか。姜敍をお呼び。姜敍を』

彼女が、侍女の部屋へ、から告げると、一方の帳を排つて、

『母上、姜敍はこれにをります。お起ちには及びません』

と、ひとりの青年が入つて來た。これなん歴城の撫夷將軍姜敍だつた。

新刊紹介

▲知性（七月號）『太平記の時代』松本彦次郎、歸還報道班員の座談會『蘭印作戰』其他（五十錢、東京・日本橋區通三ノ一、河出書房）▲殖銀調査月報（六月號）▲朝鮮土木建築業協會報（六月號）▲維新公論（六月號）▲明朗大陸（七月號）▲日本母性（七月號）▲綜合インド月報（第十號）▲大陸研究（六月號）▲鑛工滿洲（六月號）▲興亞（六月號）

商業登記公告

（商業登記公告――文字細小のため判讀困難）